



記載例

宛名番号

徴収猶予申請書

特

秩父市長 殿

地方税法附則第59条第1項の規定により、以下のとおり徴収の猶予を申請します。

1 申請者名等 (以下の項目について、ご記入をお願いします。)

申請者	住所所在地	秩父市熊木町8-15		申請年月日	令和 2年 5月 15日		
	電話番号	0494 (22)0000	携帯電話	090 (1234)5678			
納付又は納入すべき税	氏名称	秩父 太郎		※職員記入欄	通信日付印		
					申請書番号		
					処理年月日		
	年度	税目	納期限	税額	本税以外(延滞金等)	通知書番号等	猶予を希望する期間
別紙①のとおり							
合計			①	②			
新型コロナウイルス感染症等の影響		<input type="checkbox"/> イベント等の自粛で収入が減少 <input checked="" type="checkbox"/> 外出自粛要請で収入が減少 <input type="checkbox"/> その他の理由で収入が減少					

2 猶予額の計算(書き方が分からない場合は、職員が聞き取りをしながら記載します。)

(注)会計ソフト等で作成した試算表などで代用いたっても構いません。

(1) 収入の減少の状況等

令和2年2月以降、前年同月と比べて収入の減少率が大きい月の収支状況を記載してください。

項目	令和 年(当年)			前年同月			
	月	月	月	月	月	月	
収入	別紙②のとおり						収入減少率 1 - (③ ÷ ⑥) 1 - (④ ÷ ⑦) 1 - (⑤ ÷ ⑧) のうち最大のものを記載 %
支出	別紙②のとおり						支出平均額 (⑨ + ⑩ + ⑪) ÷ 記入月数 ⑫ 円
小計	⑨	⑩	⑪				

(注)売上などを「収入」に、仕入、販売管理費/一般管理費、借入金返済などを「支出」に記入ください。なお、減価償却費など、実際に支払を伴わない費用などは「支出」に該当しません。また、申請者が法人の場合は、生活費は「支出」に該当しません。

※職員記入欄 事業収入の減少等の事実があることを証する書類(売上帳、給与明細、預金通帳等) 聴取

税理士署名押印	印	電話番号	
		<input type="checkbox"/>	税理士法第30条の書面提出有

(2) 当面の運転資金等の状況等

当面の運転資金等 (⑫×6(6か月分))	1,200,000	円	+	今後6か月間に予定されて いる臨時支出等の額	200,000	円	
				=	当面の支出 見込額(⑬)	1,400,000	円

(3) 現金・預貯金残高

※職員記入欄 一時納付・納入が困難であることを証する書類(預金通帳、現金出納帳等) 聴取

	金額		金額	現金・預貯金の 合計(⑭)	1,450,000	円
現金	150,000	円	預貯金			

(4) 納付可能金額

⑭(現金・預貯金残高) - ⑬(当面の支出見込額) = 納付可能金額(⑮) 50,000 円
(マイナスの場合は0)

(5) 猶予を受けようとする金額

(①+②)納付・納入すべき税			(⑮)納付可能金額		猶予額	
180,000	円	-	50,000	円	130,000	円

3 その他の猶予申請(他の猶予の申請を併せて希望する場合)

この申請が許可されなかった場合(※)は、他の猶予制度(換価の猶予)の適用を希望します。

※ 例えば、収入の減少率が低いときはこの申請は許可されませんが、他の猶予制度(換価の猶予)により猶予を受けられる場合がありますので、職員から他の猶予制度についてご案内します。

《「収入の減少」とは…》

令和2年2月以降の任意の期間(1か月以上)において、事業をされている方の収入が前年同期間に比べておおむね20%以上減少した場合、「収入の減少」があるものとして猶予の対象となります。

フリーランスの方などの報酬、派遣労働者の方などの給与についても、同じように減少していれば、「収入の減少」があるものとして猶予の対象となります。

なお、新型コロナウイルスの発生とは関係なく減少した収入(臨時収入の減少など)については、この「収入の減少」の計算には含まれません。

《「納付可能金額」とは…》

当面(向こう6か月分)の事業資金・生活費等を超える現金・預貯金をお持ちの場合、その超えた金額については、「納付可能金額」として納期限までに納付していただく必要があります。

・ 申請頂いた内容の審査に当たり、職員が電話等で内容確認を行うことがあるため、ご協力をお願いします。

・ 本件の猶予申請の許可又は不許可の結果については、通知書でお知らせします。

記載例

年度	税目	期別	納期限	税額(円)	本税以外 (延滞金等)	通知書番号等	猶予を希望する期間
R1	固定資産税・都市計画税	4期	R2・3・2				納期限の翌日から . . . まで 月間
R2	固定資産税・都市計画税	1期	R2・6・1	65,000		0000001234	納期限の翌日から R3・6・1 まで 12月間
R2	固定資産税・都市計画税	2期	R2・7・31	60,000		0000001234	納期限の翌日から R3・7・31 まで 12月間
R2	固定資産税・都市計画税	3期	R2・12・25				納期限の翌日から . . . まで 月間
R2	軽自動車税	1期	R2・6・1				<p>固定資産税で個人で所有している不動産の他に共有の不動産がある等、納税通知書が別々のものがある場合は、下の空欄にそれぞれの期別の通知書番号を記載してください</p>
R2	個人市県民税	1期	R2・6・30	<p>納税通知書記載の税額等を参照してください</p>			
R2	個人市県民税	2期	R2・8・31				
R2	個人市県民税	3期	R2・11・2				
R1	国民健康保険税	8期	R2・3・2				
R2	国民健康保険税	1期	R2・7・31	30,000		0000001111	納期限の翌日から R3・7・31 まで 12月間
R2	国民健康保険税	2期	R2・8・31	25,000		0000001111	納期限の翌日から R3・8・31 まで 12月間
R2	国民健康保険税	3期	R2・9・30				納期限の翌日から . . . まで 月間
R2	国民健康保険税	4期	R2・11・2				納期限の翌日から . . . まで 月間
R2	国民健康保険税	5期	R2・11・30				納期限の翌日から . . . まで 月間
R2	国民健康保険税	6期	R2・12・25				納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
			.	.			納期限の翌日から . . . まで 月間
				① 180,000	②		

納付又は納入すべき税

印字してある税目以外のものは、空欄に記入してください。

記載例

	項目	令和2年(当年)			前年同月		
		2月	3月	4月	2月	3月	4月
収入	事業収入	円	円	円	円	円	円
	給与収入	250,000	200,000	130,000	250,000	250,000	250,000
	小計	③ 250,000	④ 200,000	⑤ 130,000	⑥ 250,000	⑦ 250,000	⑧ 250,000
支出	① 住居費(家賃等)	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
	② 食費	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
	③ 被服費	10,000	10,000	10,000	20,000	20,000	20,000
	④ 水道光熱費・通信費・新聞代(ネット料金含む)	20,000	20,000	20,000	30,000	30,000	30,000
	⑤ その他ローン	50,000	50,000	50,000	10,000	10,000	10,000
	⑥ 医療費・教育費	30,000	30,000	30,000	50,000	50,000	50,000
	交際費						
	保険掛金						
	仕入						
	従業員給与						
	役員報酬						
家賃等							
諸経費							
小計	⑨ 200,000	⑩ 200,000	⑪ 200,000	200,000	200,000	200,000	

2月: $1 - (250,000 \div 250,000) = 0\%$
 3月: $1 - (200,000 \div 250,000) = 20\%$
 4月: $1 - (130,000 \div 250,000) = 48\%$
収入減少率が最大である4月の「48%」を記入してください。

収入減少率
$1 - (③ \div ⑥) \cdot 1 - (④ \div ⑦) \cdot 1 - (⑤ \div ⑧)$ のうち最大のものを記載
48 %

支出平均額
$(⑨ + ⑩ + ⑪) \div \text{記入月数}$
⑫ 200,000 円

記載例

財産収支状況書



1 申請者名等

住所所在地	秩父市熊木町8-15	氏名称	秩父 太郎
-------	------------	-----	-------

2 現金・預貯金残高

現金及び預貯金等	預貯金等の種類	預貯金等の額	現金及び預貯金等	預貯金等の種類	預貯金等の額
手持ち現金	現金	150,000 円			円
〇〇銀行	普通	1,300,000 円			円
		円			円
現金・預貯金等合計					1,450,000 円

3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額(月額)

<input type="checkbox"/> 法人等		見込金額	<input checked="" type="checkbox"/> 個人		見込金額
収入	売上	円	収入	給与・報酬(手取)	130,000 円
		円	収入	年金・事業所得(1か月相当)	円
	収入合計	円	収入合計		130,000 円
支出	仕入	円	支出	①住居費(家賃・駐車場代)	60,000 円
	従業員給与	円	支出	②食費	30,000 円
	役員報酬	円	支出	③被服費	10,000 円
	家賃等	円	支出	④水道光熱費・通信費・新聞代(ネット料金含)	20,000 円
	諸経費	円	支出	⑤その他ローン(事業用を除く)	50,000 円
	借入返済	円	支出	⑥医療費・教育費・養育費	30,000 円
		円	支出	交際費	円
		円	支出	保険掛金	円
支出合計	円	支出合計		200,000 円	
			生計を一にする家族の人数(申請者本人を含む)		4人

4 直近1年間の状況

月	①総収入	②総支出	③差額(①-②)	備考
4月	130,000 円	200,000 円	▲70,000 円	
3月	200,000 円	200,000 円	0 円	
2月	250,000 円	200,000 円	50,000 円	
1月	240,000 円	190,000 円	50,000 円	
12月	260,000 円	230,000 円	30,000 円	
11月	260,000 円	220,000 円	40,000 円	
10月	250,000 円	200,000 円	50,000 円	
9月	250,000 円	190,000 円	60,000 円	
8月	230,000 円	210,000 円	20,000 円	
7月	260,000 円	180,000 円	80,000 円	
6月	250,000 円	190,000 円	60,000 円	
5月	240,000 円	230,000 円	10,000 円	
【備考】				

5 財産等の状況

(1) 売掛金・貸付金等の状況

売掛先等の名称・住所	売掛金等の額	回収予定日	種類	回収方法
	円	・		
	円	・		
	円	・		

(2) 借入金・買掛金の状況

借入先等の名称	借入金等の金額	月額返済額	返済終了(支払)年月	追加借入の可否	担保提供財産等
〇〇銀行	6,000,000 円	50,000 円	R12年 5月	可・ <input checked="" type="checkbox"/>	
	円	円	年 月	可・否	
	円	円	年 月	可・否	

(3) その他の財産の状況

不動産等	国債・株式等
車 両 普通乗用車1台	その他(保険等) 〇〇生命保険